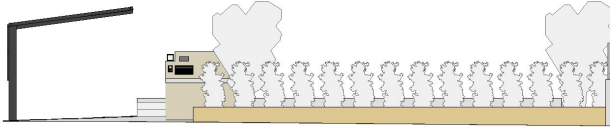


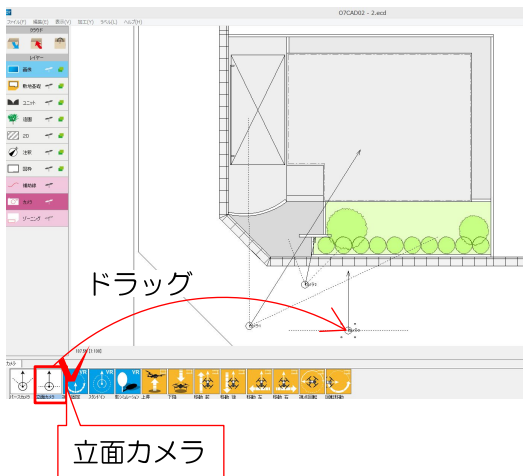
# 陰面処理の立面図作成方法

陰面処理で立面図を作成してみましょう。

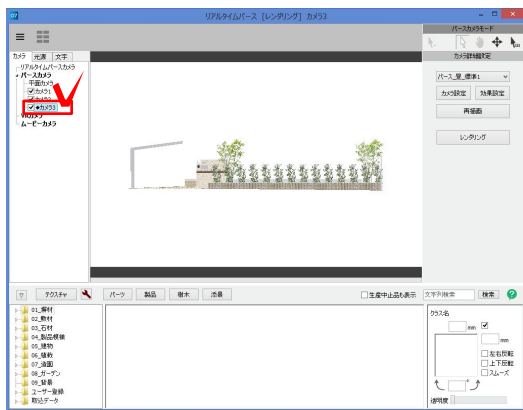
## 陰面処理の立面作図方法



線画の立面図です。



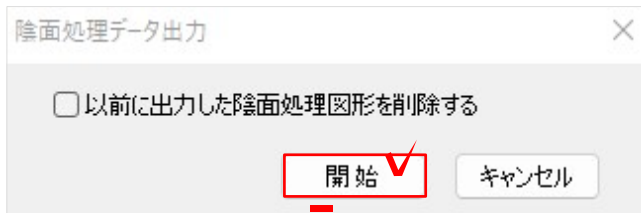
1 カメラレイヤから立面カメラを配置し、立面図を作成したい向きに調整します。



2 リアルタイムパースで立面カメラを選択します。

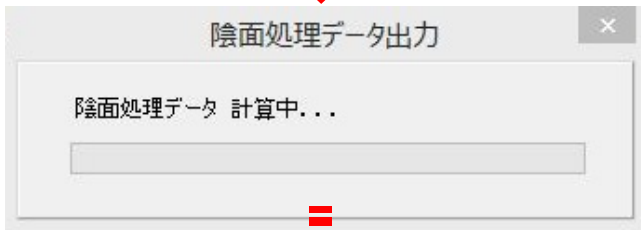


3 画面左上の ≡ から「陰面処理出力」を選択します。

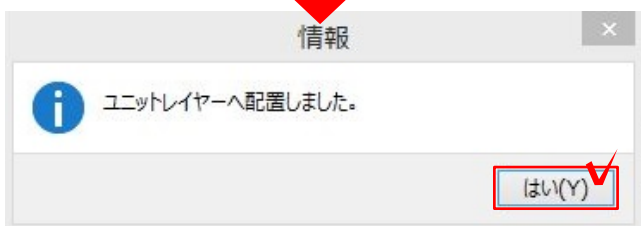


確認画面が表示されます。

4 「開始」を選択します。  
以前に出力した立面図と入れ替える場合は「以前に出力した陰面処理図形を削除する」にチェックを入れましょう。

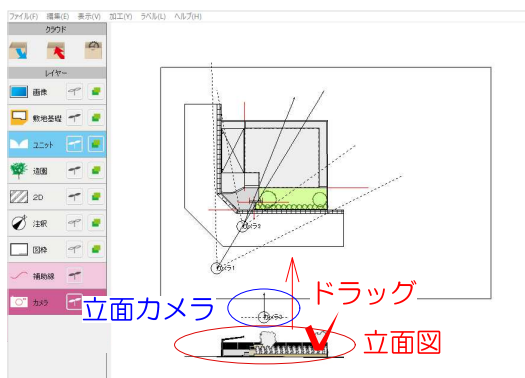


陰面処理データ計測中という画面が表示されます。



5 ユニットレイヤーへ配置しました。という画面が表示されたら「はい」を選択します。

立面図が配置されました。



6 レイヤをユニットレイヤにし、位置を調整しましょう。

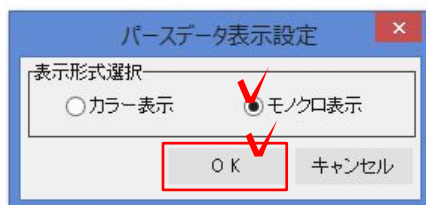
※立面カメラの近くに配置される為、平面図から離れた位置に配置されている場合があります。立面カメラが見える位置まで縮小してみましょう。

※「以前に出力した陰面処理図形を削除する」にチェックを入れた場合は、元々配置されていた位置で作成し直した立面図に置き換わります。

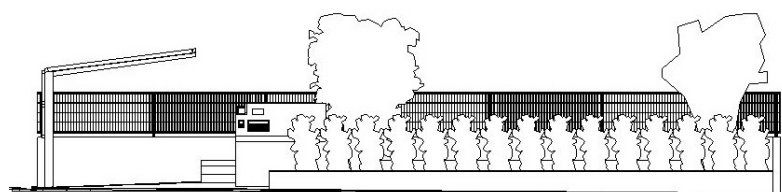
## モノクロ立面の作成方法



1 ユニットレイヤに配置された立面図をダブルクリックします。

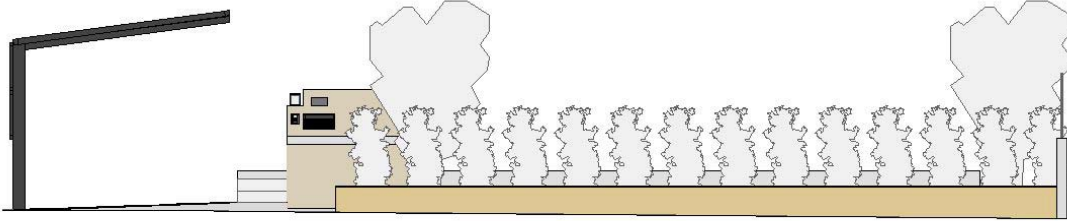


2 [表示形式選択] の [モノクロ表示] を選択し、[OK] をクリックします。

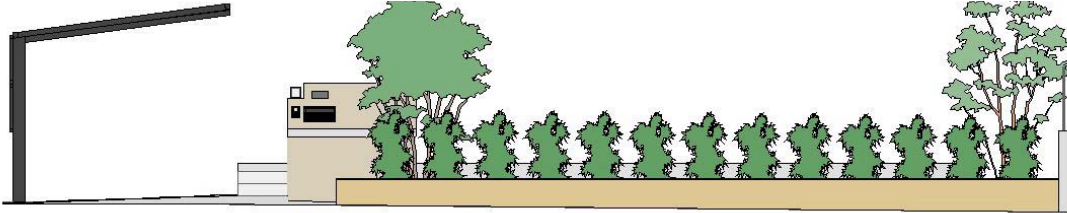


## ✎ フォト樹木とアート樹木の違い

「フォト樹木」を陰面処理した場合…パース用のデータの為、  
幹や葉の画像は出ず外枠のみ線画で出ます。



「アート樹木」を陰面処理した場合…陰面処理用データの為、  
幹や葉の色と外枠の線画が出ます。



フォト樹木、アート樹木はこちらで選択できます